

築地再開発撤回を

都議会
19/5/17
曾根氏「知事は公約守れ」

日本共産党の曾根は、14日の東京都議会都市整備委員会で、小池百合子知事の「築地は守る」の公



曾根はじめ都議

約を投げ捨て築地市場跡地(中央区)を国際会議場などとして再開発する方針を厳しく批判し「方針を撤回し、市場再開を求める業者や都民の要望に応えるべきだ」と迫りました。

曾根氏は、小池知事が2017年6月の「基本方針」で「市場機能を確保する」と明言したにもかかわらず、今年3月の「築地まちづくり方針」で「築地に都として卸売市場を整備することはない」としたことに対し「市場が残ることを期待した都民をもてあ

そび、裏切った罪は極めて深い」と批判しました。

曾根氏は、都が築地再開発に向けて民間デベロッパー21社から各40分間の詳細なヒアリングを行った一方、市場関係者の声はまともにも聞いていないことを示し「市場機能確保」の約束はこうして投げ捨てられた」と指摘。築地場外市場では、「市場の豊洲移転後、売り上げが2割以上減った」という声が寄せられていると紹介し、業者や都民の要望に応えるよう求めました。

都都市整備局の木村宣代担当部長は「築地に卸売市場を整備することはない」「(再開発では)事業方針や事業者募集要項を作成し、民間事業者の提案を受け具体化する」と繰り返し「返すだけでした」。